

平成27年度

日本民藝館展

—新作工藝公募展—

12月12日(土)–12月24日(木)

日本民藝館展は、伝統的な技術を継承してつくられている手仕事の品と、民藝の美を指針とする個人作家の品を全国から公募し、暮らしに役立つ工芸品の発展をはかるのが目的です。出品基準は「用に即し、繰り返し作り得る製品」。陶磁・染織をはじめ、木漆工・竹工などあらゆる分野の工芸品を審査し、入選・準入選の品を展示販売します。なお、優秀作には「日本民藝館賞」などの賞が贈られます。



日本民藝館賞 あけびつる衣類籠 2種
中川原信一（秋田県） 東京・神田貞夫出品

日本民藝協会賞 ・打刷毛目尺3寸皿 坂本拓磨（大分県） 大分・小鹿田民藝協会出品
・三河拳母手紡木綿崩格子縞 百田文子（愛知県）

奨励賞 ・飴釉筒描皿 平山元康（兵庫県）
・変り格子風通織ストール他1点 下地康子（神奈川県）
・T-chair 迎山直樹（兵庫県）

◎受賞作・入選作（2階大展示室）

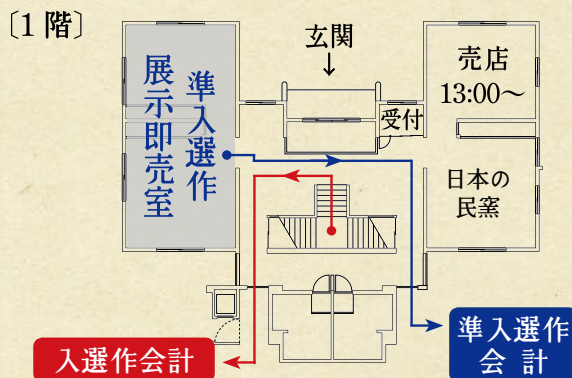
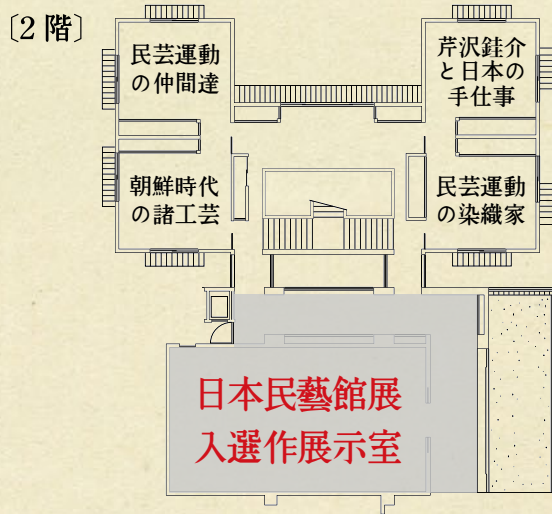
入選作は、民藝の美に根ざし、用に即した健やかな工芸品として選出されたものです。希望者には予約販売致します。（会期中展示）

- 御予約票は2枚お配りします。
- 焼物の御予約はお一人様1点です（午前11時迄）。青線の入った御予約票をご使用下さい。焼物以外は白い用紙で御予約下さい。
- 御希望の品は会場の係員による予約手続きを受けた後に、1階の入選作会計で支払い手続きを本日中に必ずお済ませ下さい。
- クレジットカードは利用できません。
- 会期中は作品を展示致しますので、本日はお持ち帰りできません。
- ご予約の品は2016年1月16日(土)～24日(日)にお引き取り下さい〔10時～12時・13時～16時、18日(月)は休館〕。開催中の特別展「美の法門—柳宗悦の美思想」を無料でご観覧戴けます。

◎準入選作（1階右2室）

準入選作は、入選には至らなかったが、日本民藝館展の趣旨にかなった工芸品です。即日販売致します。

- ご希望の品を準入選作会計にお持ちになり、会計をお済ませ下さい。
- 会計前の品を持って2階の入選作会場へ移動しないで下さい。
- 買物かごを玄関回りなどに放置しないで下さい。
- 何点でもお買い上げできます。
- 本日も持ち帰りできます。



月曜休館（12/14、12/21）／10時–17時（入館は16:30まで）／入館料・一般1100円、大高生600円、中小生200円／TEL 03-3467-4527／東京都目黒区駒場4-3-33／京王井の頭線駒場東大前駅西口より徒歩7分／西館公開日（旧柳宗悦邸、入館は16:00まで）・12月16日(水)、19日(土)

日本民藝館

<http://www.mingeikan.or.jp/>